

お知らせ

学校名	県立倉敷まきび支援学校		
担当者	副校長	清岡 憲二	
	主幹教諭	恩村 雅美	
電話番号	086-697-1233		

障害のある子の「あったらいいな」が多くの方の善意で学校に！ ～県内の企業が開発した、話題の Goods が本校に寄付されます～

本校が立地している倉敷市を発祥の地とする、クラレグループ労連の皆様は、UA ゼンセン製造産業部門の活動として、社会福祉のために思いやりを一円玉という形で集めて寄付として届けるという「愛の一円玉募金活動」を、50年以上の永きにわたり取り組んでおられます。

このたび、県立倉敷まきび支援学校を寄付先としてご選定いただきました。そこで、校内でどんなものをご寄付いただくのがよいか検討した結果、「あまり知られていないけれど、学校にあると、とてもうれしいもの」をご寄付いただけることとなりました。

つきましては、その贈呈式を次のとおり開催しますので、お知らせします。

記

1 日 時 令和8年10月16日(金曜日)
10時30分～11時

2 会 場 岡山県立倉敷まきび支援学校 玄関ホール
倉敷市真備町箭田 4682-1

3 参加者 UA ゼンセン クラレトレーディング岡山工場労働組合 関係者
オーエム機器株式会社(「カームチェア」開発企業) 関係者
倉敷まきび支援学校 児童生徒・教職員 代表
「カームチェア」等の実物を本校児童生徒が受け取ります

4 寄付の内容

発達障害などのある子どもが、体を包まれるような感覚を得ることで、安心できるよう特別に開発された椅子、「カームチェア」をご寄付いただきます。これは、岡山県内にある一般企業が、山陽学園大学と共同研究開発したもので、「落ち着きにくい子どもが喜んで座る」と話題になっています。

他にも、看護師や教員が、口の中や気管にたまった「たん」を機械で吸い取る練習するための機器「吸引シミュレータ」をあわせてご寄付いただきます。

5 その他 (1)取材を希望される場合は、本件担当者にご連絡ください。
(2)児童生徒への個別取材を希望される場合は、事前にご連絡ください。

